

「石炭運搬船見学会 IN TOKUYAMA」の開催

当協会は2015年8月4日（火）、徳山下松港徳山地区晴海9号岸壁において「石炭運搬船見学会 IN TOKUYAMA」と題した石炭運搬船“SUOH PACIFIC”の見学会を実施しました。

これは今年度、日本国政府が中心となって行っている『第20回「海の日」特別行事』のうち、当協会が参画する「海でつながるプロジェクト」の一環の「船ってサイコ～せんきょう夏休みキャンペーン」のイベントとして行われたもので、日本郵船株式会社、徳山・下松・光・新南陽港区海の日協賛会の協力のもとで実現しました。当日の参加者は近隣の中・高生や当協会のウェブページ経由で応募した総勢33名。

見学会においては、船橋（ブリッジ）や機関室（エンジンルーム）の見学に加えて、石炭の揚げ荷役の様子も良く見学することができました。瀬戸内海沿いの穏やかな海にそそぐ燦々たる陽光のもとに巨大なクレーンが稼働するすがたを目の当たりにして、参加者からは驚きの声があがることもありました。また、本船サロンにおいて、本船船長によるウェルカム・スピーチや各社代表者の挨拶が行われました。

当協会では今後も同様の見学会を実施いたします。皆様のご参加をお待ちしております。



【上】見学前に行われた記念撮影

【右上】上甲板から眺める荷役

【右】本船サロンで集合

